

2014 年 5 月

TG/108/4 2013-03-20 に準拠

グラジオラス属

Gladiolus

(*Gladiolus* L.)

グラジオラス属審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、アヤメ科 (Iridaceae) のグラジオラス属 (*Gladiolus* L.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 球根 (定植後 1 年目に必ず開花可能なサイズのもの)
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 30 球
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 20 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法

調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。

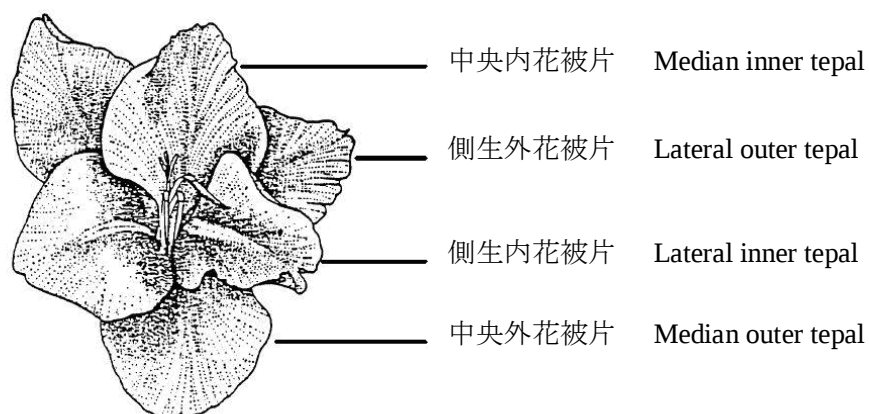
均一性は供試した全ての個体で判定する。

調査時期等 特に指示がない限り、最初に咲いた花がしおれた時期に行う。

特性表の調査方法欄に記号(a)が記載された形質については、下図の部位を調査する。

(a) 内花被片及び外花被片の図示

Illustration of inner and outer tepals



- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施

することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 20 のとき、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

i) 花の幅 (形質 15)

ii) 花の主な色 (形質 16)

以下の区分とする。

Gr. 1: 白

Gr. 2: 黄

Gr. 3: 橙

Gr. 4: 桃橙

Gr. 5: 桃

Gr. 6: 紫

Gr. 7: 赤紫

Gr. 8: 青

Gr. 9: 緑

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIII に特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第 7 条、別記様式第 2 号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5 階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例え

ば、9 階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の 9 階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QN (*) (+)	草丈	Plant: height	株の地際から最高部までの高さ（花序を含む。）	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	ホワイトフrendシップ、 トラベラー	
2	2	QN (+)	葉群の高さ	Foliage: height	株の地際から葉の最高部までの高さ（ほう葉を除く。）	測定 cm MG	3 5 7	低 中 高	short medium tall	スピックアンドспан プリンセスマーガレット トローズ	
3	3	QN (*) (+)	葉の幅	Leaf: width	葉の最大幅（株の最上位葉の次の葉で調査する。）	測定 cm MG	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ホワイトフrendシップ、 トラベラー	
4	4	QN (*) (+)	葉の上半分の曲がりの強弱	Leaf: curvature of distal half	葉の中央部から先端部にかけての曲がりの程度	観察 VG	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
5	5	QL (*)	花序の側枝の有無	Inflorescence: lateral branches	花序の側枝の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	スピックアンドспан チャーム	
6	6	QN (*) (+)	花穂の長さ	Spike: length	花穂の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	フレボラグナ、トラベラー スピックアンドспан	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	QN (*) (+)	一花穂の花数	Spike: number of flowers	一花穂の全花数（堅いつぼみも含む。）	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	ホワイトフrendシップ、トラベラー	
8	8	QN (*) (+)	一花穂の同時開花数	Spike: number of open flowers	一花穂内で最初に咲いた花がしおれた時点において、完全に開いている花の数（最初に咲いた花を含める。）	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	トラベラー	
9	9	QN	花穂の節間の長さ	Spike: length of internode	花穂の節間の長さ	測定 cm MS	1 2 3	短 中 長	short medium long		
10	10	PQ (*) (+)	花穂の花の配列	Spike: arrangement of flowers	花穂内での花の配列の仕方	観察 VG	1 2 3 4	1 列 ジグザグ 2 列 不整	one row zig-zag two rows irregular	チャーム、フレボラグナ	
11	11	QN (+)	ほうの先端の形	Bract: shape of apex	ほうの先端の形	観察 VG	1 2 3	鋭形 鋭形～鈍形 鈍形	acute acute to obtuse obtuse		
12	12	QN (*)	ほうのアントシアニン着色の強弱	Bract: anthocyanin coloration	ほうの表面のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	チャーム、ホワイトフrendシップ スピックアンドスパン トラベラー	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13	PQ (*) (+)	花の正面の形	Flower: shape in front view	花の正面から見た形	観察 VG	1 2 3	三角形 星形 円形	triangular star-shaped round	チャーム、フレボラグナ	
14	14	QN (*) (+)	花の向き	Flower: attitude	花の向き	観察 VG	1 2 3	直立 半直立 水平	upright semi-upright horizontal	プリンセスサマーイエロー フレボラグナ	
15	15	QN (*) (+) G	花の幅	Flower: width	花の最大径	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	フレボラグナ ホワイトフrendシップ	
16	16	PQ (*) (+) G	花の主な色	Flower: main color	花被の表面の主な色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
17	17	PQ (+)	花の主な色の濃淡の変化	Flower: shading of main color	花被の表面の主な色についての、濃淡の有無及びその分布 (2色以上の品種に限る。)	観察 VG	1 2 3 4	濃淡なし 基部に向かって淡くなる 一様に濃淡あり 先端部に向かって淡くなる	none lighter towards the base evenly shaded lighter towards the apex		
18	18	QN	花被筒部の長さ	Perianth tube: length	花被の筒部の長さ	測定 cm MG	1 2 3	短 中 長	short medium long	フレボラグナ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19	QN (*)	花被筒部の内面の斑点の数	Perianth tube: number of spots on inner side	花被筒部の内面の斑点の数	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極少 少 中 多 極多	none or very few few medium many very many	フレボラグナ コスタ	
20	20	PQ (*) (+)	花被筒部の内面の斑点の分布	Perianth tube: distribution of spots on inner side	花被筒部の内面の斑点の分布	観察 VG	1 2 3	不整 中断された筋 連続した筋	irregular interrupted band continuous band	プリンセスマーガレット トローズ	
21	21	QN (*)	花被喉部の外面の斑点の数	Perianth throat: number of spots on outer side	花被喉部の外面の斑点の数	観察 VG	1 2 3 4	無 少 中 多	none few medium many	フレボラグナ	
22	22	PQ (*)	花被喉部の外面の斑点の色	Perianth throat: color of spots on outer side	花被喉部の外面の斑点の色	観察 VG	1 2 3 4 5	橙 桃 赤 暗赤 青紫	orange pink medium red dark red violet		
23	23	PQ (+)	外花被片の形	Outer tepal: shape of blade	外花被片の形（花被片基部の細くなった部分を除く。）	観察 VG (a)	1 2 3	卵形 楕円形 倒卵形	ovate elliptic obovate		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	24	QN	外花被片の周縁部の波打ちの強弱	Outer tepal: undulation of margin	外花被片の周縁部の波打ちの強弱	観察 VG (a)	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	スピックアンドスパン ホワイトフレンジップ	
25	25	QN	内花被片の周縁部の波打ちの強弱	Inner tepal: undulation of margin	内花被片の周縁部の波打ちの強弱	観察 VG (a)	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
26	26	QL (*)	内花被片の条線の有無	Inner tepal: stripe	内花被片の条線の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present		
27	27	QN	内花被片の条線の長さ	Inner tepal: length of stripe	内花被片の条線の長さ (条線のある品種に限る。)	測定 mm MS (a)	1 2 3	短 中 長	short medium long		
28	28	QN	内花被片の条線の幅	Inner tepal: width of stripe	内花被片の条線の幅 (条線のある品種に限る。)	測定 mm MS (a)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad	コスタ スピックアンドスパン	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29	29	PQ (*)	内花被片の条線の色	Inner tepal: color of stripe	内花被片の条線の色（条線のある品種に限る。）	観察 VG (a)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	白 黄白 黄 橙 桃 赤 紫赤 紫青 暗紫	white yellowish white yellow orange pink red purple red violet blue dark purple	チャーム コスタ	
30	30	QL (*)	内花被片の斑紋の有無	Inner tepal: macule	内花被片の斑紋の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present	チャーム、フレボラグナ	
31	31	QN (*) (+)	内花被片の斑紋の位置	Inner tepal: position of macule	内花被片上の斑紋の位置（斑紋のある品種に限る。）	観察 VG (a)	1 2 3	基部 基部と中央部との間 中央部	at base between base and centre central	フレボサンセット	
32	32	QN	内花被片に占める斑紋の大きさ	Inner tepal: size of macule in relation to size of inner tepal	内花被片の表面積に占める斑紋の面積の割合（斑紋のある品種に限る。）	観察 VG (a)	3 5 7	小 中 大	small medium large	ベルベットアイズ	
33	33	PQ (*) (+)	内花被片の斑紋の形	Inner tepal: shape of macule	内花被片上の斑紋の形（斑紋のある品種に限る。）	観察 VG (a)	1 2 3 4	1 型 2 型 3 型 4 型	type 1 type 2 type 3 type 4	コスタ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
34	34	PQ (*) (+)	内花被片の斑紋の主な色	Inner tepal: main color of macule	内花被片の斑紋の色（斑紋のある品種に限る。）	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
35	35	PQ (+)	内花被片の斑紋の二次色	Inner tepal: secondary color of macule	内花被片の斑紋の二次色（斑紋に二次色がある品種に限る。）	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
36	36	QN (+)	内花被片の斑紋の周縁の形	Inner tepal: margin of macule	内花被片の斑紋の周縁の形（斑紋のある品種に限る。）	観察 VG (a)	1 2 3	均整又はわずかに不整 やや不整 かなり不整	regular or slightly irregular moderately irregular very irregular		
37	37	QL (*)	内花被片の周縁部の複色の有無	Inner tepal: different color of marginal zone	内花被片の周縁部の複色の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present		
38	38	QN (+)	内花被片の周縁部の複色の幅	Inner tepal: width of marginal zone	内花被片の周縁部の複色部分の幅（周縁部の複色のある品種に限る。）	観察 VG (a)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad		
39	39	QN (+)	内花被片の周縁部の複色の境界の形	Inner tepal: border of marginal zone	内花被片の周縁部の複色部分の境界の形（周縁部の複色のある品種に限る。）	観察 VG (a)	1 2 3	わずかに不整 やや不整 かなり不整	slightly irregular moderately irregular very irregular		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
40	40	PQ (*)	内花被片の周縁部の色	Inner tepal: color of marginal zone	内花被片の周縁部の複色部分の色（周縁部の複色のある品種に限る。）	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
41	41	QN (+)	中央内花被片の向き	Median inner tepal: attitude	中央内花被片の向き	観察 VG (a)	1 2 3	半直立 半直立～水平 水平	semi-erect semi-erect to horizontal horizontal	チャーム	
42	42	QN (+)	中央内花被片の先端の向き	Median inner tepal: attitude of apex	中央内花被片の先端の向き	観察 VG (a)	1 2 3 4	やや内曲 直 やや外反 強く外反	moderately recurved straight moderately reflexed strongly reflexed	チャーム	
43	43	PQ (*) (+)	花糸の主な色	Filament: main color	花糸の主な色	観察 VG	1 2 3 4 5	白 淡黄 淡桃 桃 淡赤	white light yellow light pink medium pink light red	ホワイトフрендシップ スピックアンドспан	
44	44	QL (*)	花糸の基部の小斑点の有無	Filament: small spots at base	花糸の基部の小斑点の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	チャーム	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
45	45	QN	花系の主な色と比較した先端部の色	Filament: color of apex compared to main color	花系の主な色と比較した先端部の色	観察 VG	1 2 3	同色 わずかに異なる色 かなり異なる色	same color slightly different color very different color	ホワイトフrendシップ チャーム	
46	46	PQ (+)	やく隔の色	Anther: color of connective	やく隔の色	観察 VG	1 2 3 4	白 黄白 淡黄 桃	white yellow white light yellow pink	ホワイトフrendシップ チャーム	
47	47	PQ	やくの口辺細胞の色	Anther: color of stomium	やくの口辺細胞（やくが縦に裂開する部位）の色	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	白 黄 橙 赤 桃紫 青味紫 青紫	white yellow orange red pink purple blue purple violet	コスタ プリンセスマーガレットローズ チャーム	
48	48	PQ (*) (+)	花柱の主な色	Style: main color	花柱の主な色（花柱の基部の色は除く。）	観察 VG	1 2 3 4 5	白 黄 黄桃 赤 青紫	white yellow yellow pink red violet	フレボラグナ	

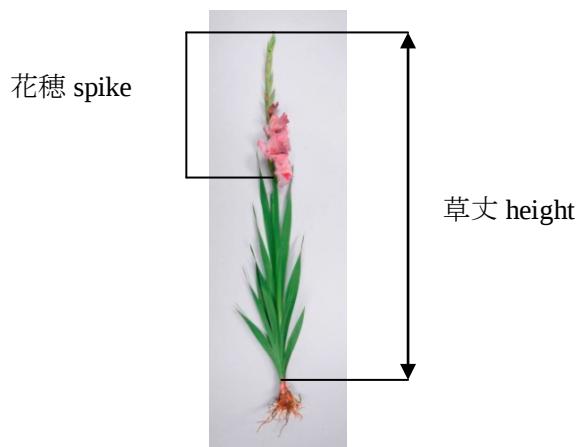
形質番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
49	49	PQ (+)	花柱の基部の色	Style: color of base	花柱の基部の色	観察 VG	1 2 3 4	白 黄白 黄緑 桃	white yellow white yellow green pink	ホワイトフrendシップ	
50	50	PQ (+)	花柱の分枝の色	Style: color of branches	花柱の分枝の色	観察 VG	1 2 3 4 5 6	白 淡黄 淡桃 桃 赤 青紫	white light yellow light pink medium pink red violet	フレボラグナ、ホワイトフrendシップ チャーム	
51	51	PQ (*) (+)	球茎の肉の色	Corm: color of flesh	球茎の横断面の肉の色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
52	52	QN (+)	開花始期	Time of beginning of flowering	第一花が咲いた株が供試株の 50%に達した時期の早晩	測定 月日 MG	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early medium late very late	チャーム トラベラー プリンセスマーガレットローズ	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 草丈 Char.1 Plant: height

草丈は花序を含めて測定する。

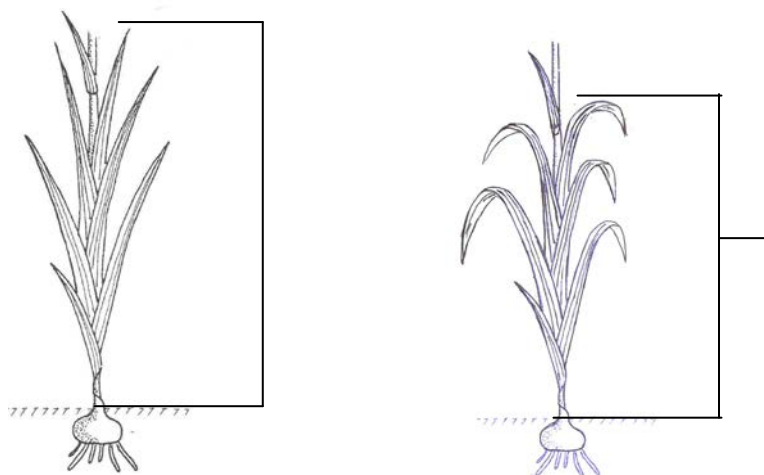
Observations on plant height should be made including inflorescence.



形質 2 葉群の高さ Char.2 Foliage: height

葉群の高さは、ほうを除いて調査する。

The height of the foliage is to be observed excluding bracts.



形質 3 葉幅 Char.3 Leaf: width

葉幅は、株の最上位葉の次の葉で調査する。

Observations on leaf width should be made on the second to last leaf.

形質 4 葉の上半分の曲がりの強弱 Char.4 Leaf: curvature of distal half

—



1
無又は極弱
absent or very weak



7
強
strong

形質 6 花穂の長さ Char.6 Spike: length



長さ length

形質 7 1 花穂の花数 Char.7 Spike: number of flowers

堅いつぼみも含め、すべての花を数える。

All flowers including the closed buds.

形質 8 1 花穂の同時開花数 Char.8 Spike: number of open flowers

最初に咲いた花を含めて、同時に完全に開いているすべての花を数える。

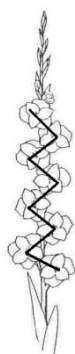
The observation should be made on all flowers which are fully open at the same time, including the first flower.

形質 10 花穂の花の配列

Char.10 Spike: arrangement of flowers



1
1 列
one row



2
ジグザグ
zig-zag



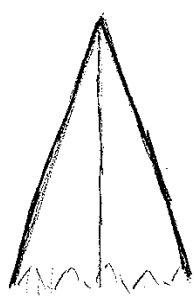
3
2 列
two rows



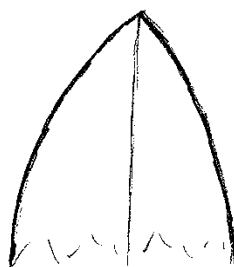
4
不整
irregular

形質 11 ほうの先端の形

Char.11 Bract: shape of apex



1
鋭形
acute



2
鋭形～鈍形
acute to obtuse



3
鈍形
obtuse

形質 13 花の正面の形

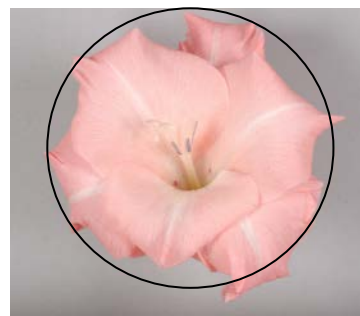
Char.13 Flower: shape in front view



1
三角形
triangular



2
星形
star-shaped



3
円形
round

形質 14 花の向き

Char.14 Flower: attitude



1
直立
upright



2
半直立
semi-upright

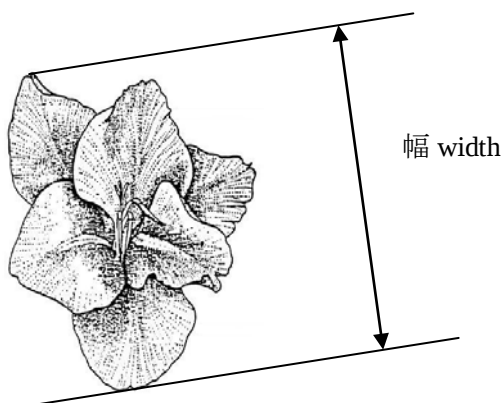


3
水平
horizontal

形質 15 花の幅 Char.15 Flower: width

花の幅が最も広い部分を調査する。

The broadest part of the flower should be observed.



形質 16 花の主な色 Char.16 Flower: main color

主な色は、面積が最大の色である。主な色と二次色の面積がほぼ同じで、どちらの色が最大か確実に決められない場合には、最も淡い色を主な色とみなす。

The main color is the color with the largest surface area. In cases where the areas of the main and secondary color are too similar to reliably decide which color has the largest area, the lightest color is considered to be the main color.

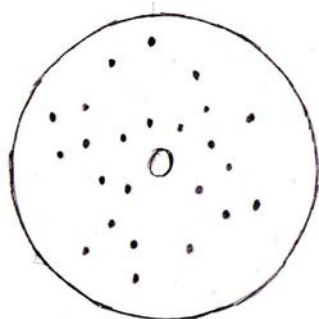
形質 17 花の主な色の濃淡の変化 Char.17 Flower: shading of main color

2色以上の品種に限る。

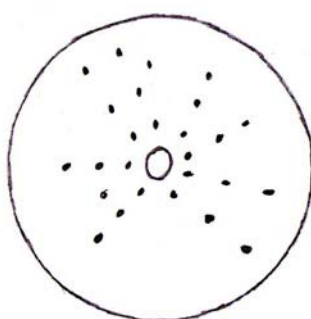
Only varieties with more than one color.

形質 20 花被筒部の内面の斑点の分布
inner side

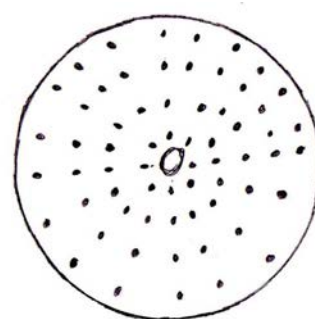
Char.20 Perianth tube: distribution of spots on



1
不整
irregular



2
中断された筋
interrupted band



3
連続した筋
continuous band

形質 23 外花被片の形

Char.23 Outer tepal: shape of blade

基部が最も広い broadest part towards base		1 卵形 ovate
中間部が最も広い broadest part at the middle		2 楕円形 elliptic
先端部が最も広い broadest part towards apex		3 倒卵形 obovate

形質 31 内花被片の斑紋の位置

Char.31 Inner tepal: position of macule



1
基部
at base



2
基部と中央部との間
between base and centre



3
中央部
central

形質 33 内花被片の斑紋の形

Char.33 Inner tepal: shape of macule



1
1 型
type 1



2
2 型
type 2



3
3 型
type 3



4
4 型
type 4

形質 34 内花被片の斑紋の主な色

Char.34 Inner tepal: main color of macule

形質 35 内花被片の斑紋の二次色

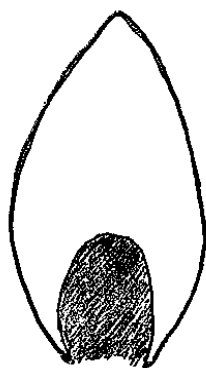
Char.35 Inner tepal: secondary color of macule

主な色は、面積が最大の色である。主な色と二次色の面積がほぼ同じで、どちらの色が最大か確実に決められない場合には、最も淡い色を主な色とみなす。

The main color is the color with the largest surface area. In cases where the areas of the main and secondary color are too similar to reliably decide which color has the largest area, the lightest color is considered to be the main color.

形質 36 内花被片の斑紋の周縁の形

Char.36 Inner tepal: margin of macule



1

均整又はわずかに不整
regular or slightly irregular



2

やや不整
moderately irregular

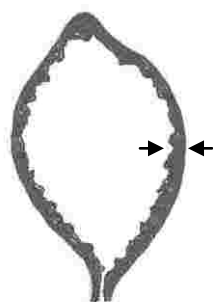


3

かなり不整
very irregular

形質 38 内花被片の周縁部の複色の幅

Char.38 Inner tepal: width of marginal zone



形質 39 内花被片の周縁部の複色の境界の形

Char.39 Inner tepal: border of marginal zone



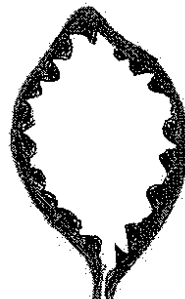
1

わずかに不整
slightly irregular



2

やや不整
moderately irregular

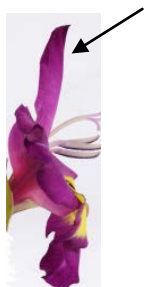


3

かなり不整
very irregular

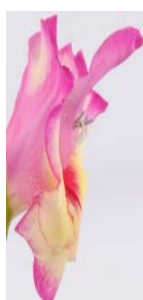
形質 41 中央内花被片の向き

Char.41 Median inner tepal: attitude



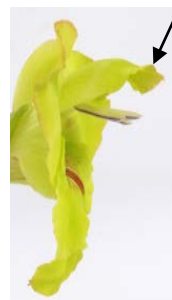
1

半直立
semi-erect



2

半直立～水平
semi-erect to horizontal

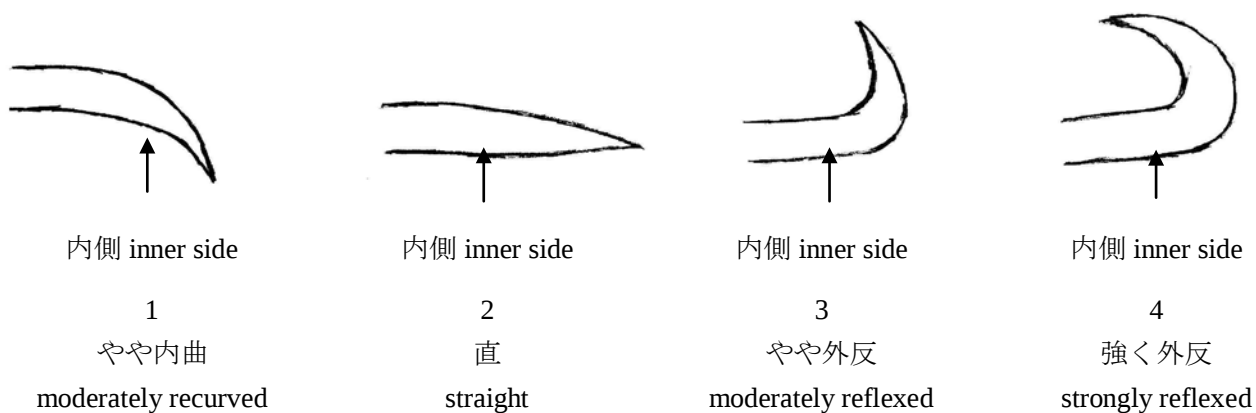


3

水平
horizontal

形質 42 中央内花被片の先端の向き

Char.42 Median inner tepal: attitude of apex



形質 43 花糸の主な色

Char.43 Filament: main color

主な色は、面積が最大の色である。主な色と二次色の面積がほぼ同じで、どちらの色が最大か確実に決められない場合には、最も淡い色を主な色とみなす。二次色と三次色の面積がほぼ同じで、どちらの色が大きいかに確実に決められない場合には、淡い方の色を二次色とみなす。

The main color is the color with the largest surface area. In cases where the areas of the main and secondary color are too similar to reliably decide which color has the largest area, the lightest color is considered to be the main color. In cases where the areas of the secondary and tertiary color are too similar to reliably decide which color has the largest area, the lightest color is considered to be the secondary color.

形質 46 やく隔の色 Char.46 Anther: color of connective

やく隔は、やくの2つの部分（半やく）の間の組織である。

The connective is the tissue between the two parts of the anther.



形質 48 花柱の主な色 Char.48 Style: main color

花柱の主な色は、基部の色を除いて調査する。

The main color of the style should be observed without the basal part.

主な色は、面積が最大の色である。主な色と二次色の面積がほぼ同じで、どちらの色が最大か確実に決められない場合には、最も淡い色を主な色とみなす。

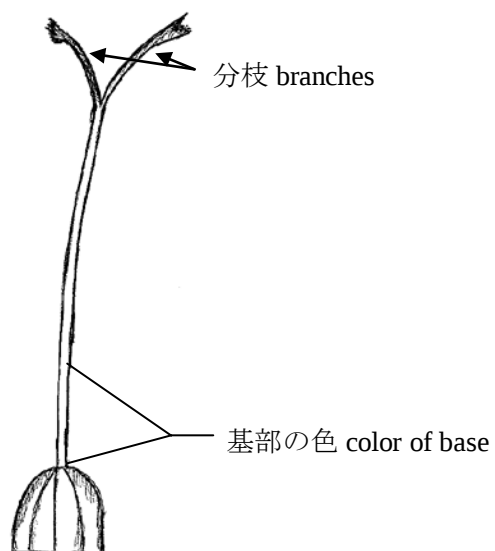
The main color is the color with the largest surface area. In cases where the areas of the main and secondary color are too similar to reliably decide which color has the largest area, the lightest color is considered to be the main color.

形質 49 花柱の基部の色

Char.49 Style: color of base

形質 50 花柱の分枝の色

Char.50 Style: color of branches



形質 51 球茎の肉の色

Char.51 Corm: color of flesh

肉の色の調査に関しては、球茎の横断面で行わなければならない。

For observation of the color of the flesh, the corm must be cut in cross section.

形質 52 開花始期

Char.52 Time of beginning of flowering

開花始期は、第一花が十分に開いた株が、供試株の 50%に達した時期である。

Time of beginning of flowering is the time when 50 % of the plants have the first flower fully open.